第2回「石油精製物質等の新たな化学物質規制に必要な国際先導的有害性試験法の開発(研究開発項目① 反復投与毒性試験と遺伝子発現変動による発がん性等発現可能性情報の取得手法の開発)」
終了時評価(事後評価)検討会(書面審議)

議 事 要 旨

1. 回答期間 平成28年12月12日(月)～平成28年12月16日(金)
2. 議決日 平成28年12月16日(金)
3. 審議者
＜検討会委員＞(敬称略・五十音順、※は座長)
油谷 幸代 国立研究開発法人産業技術総合研究所
企画本部総合企画室 企画主幹
創薬基盤研究部門 主任研究員
※今井田克己 国立大学法人香川大学 医学部長
病理病態・生体防御医学講座腫瘍病理学 教授
庄野 文章 一般社団法人日本化学工業協会 常務理事
津田 洋幸 公立大学法人名古屋市立大学 特任教授
山田 弘 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクト
プロジェクトリーダー
4. 配布資料
 - ・議事次第
 - ・資料1 第1回「石油精製物質等の新たな化学物質規制に必要な国際先導的有害性試験法の開発(研究開発項目① 反復投与毒性試験と遺伝子発現変動による発がん性等発現可能性情報の取得手法の開発)」終了時評価(事後評価)検討会議事録(案)
 - ・資料2 「石油精製物質等の新たな化学物質規制に必要な国際先導的有害性試験法の開発(研究開発項目① 反復投与毒性試験と遺伝子発現変動による発がん性等発現可能性情報の取得手法の開発)」技術評価結果報告書(終了時評価)(案)
 - ・書面審議用紙
5. 回答結果
議題1 第1回終了時評価検討会議事録(案)について
回答者 ; 5名
集計結果; 了承5名、反対0名

議題2 技術評価結果報告書（案）について
回答者 ; 5名
集計結果 ; 了承5名、反対0名

6. 議事概要

- (1) 第1回終了時評価（事後評価）検討会議事録（案）の確認
資料1の確認を行い、上記書面審議をもって了承された。

- (2) 技術評価結果報告書（終了時評価）（案）について
資料2の確認を行い、上記書面審議をもって了承された。

以上